

様式第6号(第21条、第22条関係)

開 催 記 録

名 称	よしかわ若者会議 ～私たちの未来のはなし～
開 催 日 時	令和2年10月31日(土) 午前・午後1時30分から 午前・午後4時30分まで
開 催 場 所	吉川市役所 202会議室
出 席 者 数	6名
説 明 員 氏 名	政策室 企画担当 東原 主査
担 当 課 職 員 職 氏 名	政策室 企画担当 油川副主幹・林主任 都市整備部 都市計画課 都市計画担当 中山主事
次 第	1 開 会 2 説明事項 (1) SDGsについて (2) SDGsカードゲーム体験 3 ワークショップ (1) 前回の振り返り (2) 吉川市の「目指すまちの姿」を実現させるための取り組みについて 4 閉会
資 料 の 名 称	・開催記録(令和2年9月30日実施分)
開催記録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
内 容	
<p>・説明事項 (1) SDGsについて (2) SDGsカードゲーム体験</p> <p>・まちづくりにかかる取り組みを検討するにあたり、「SDGs」の考え方を取り入れるため、「SDGs」の概要についての説明とカードゲームを通じて理解を深めた。</p> <p>・ワークショップ (1) 前回の振り返り 前回のワークショップの結果について、振り返りを行った。</p> <p>(2) 吉川市の「目指すまちの姿」を実現させるための取り組みについて 前回の吉川市の現状を踏まえ、「目指すまちの姿」を実現するための取り組みについ</p>	

て、SDGsを意識しながら意見を出し合い、共有を図った。

前回の目指すまちの姿のキーワード

A班

○誰もが誇れる帰りたいまち 吉川 ～豊かな自然と共に～

- ・誰も取り残さない、共生、住みやすい
- ・誇れる、自慢できる地元
- ・自然

B班

- ・高齢者にとって優しいまち
- ・自然・田園風景は残したまま、便利になっていくまち
- ・異世代が交流するまち
- ・憩いの空間があるまち
- ・アクセスの優れたまち

目指すべき姿に向けて取り組まなければならないこと

項目	行政	市民・市民団体
共生   		<ul style="list-style-type: none"> ・女性市議会議員10名を目指す。
自然 	<ul style="list-style-type: none"> ・追尾式太陽発電×田んぼ ・床発電（新宿駅の床を発電床にすると、新宿区の電力が賄える試算）のような新エネルギー 	
農業   	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験。自分でとったもので食事を。吉川の食を食べる機会を ・地産地消。地元農家と連携 ・ファームステイ（自分たちのまちでどういったものが作られているか知るきっかけになれば良い） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消
コミュニティ  	<ul style="list-style-type: none"> ・若者会議で小・中学校の生徒とワークショップを行う ・芸術をもとにしたコミュニティづくりによって人とのつながりをつくる。（小学校とかを巻き込んで芸術をテーマにワークショップをする） 	<ul style="list-style-type: none"> ・若者会議を拡げていく活動 ・地域コミュニティが多くあり、市民が所属感を高められる ・成人式で情報発信やSNSの既存アカウントを新たな情報共有の場にする

